



消防団

瑞穂町消防団だより

令和7年6月
第24号
発行:消防団広報誌編集委員

消防団長就任にあたってのご挨拶

平素より瑞穂町消防団の活動に対し、ご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

4月1日付けで瑞穂町消防団団長に任命されました高橋一幸と申します。

令和5・6年度より引き続きまして2期目の就任となりますが、より一層の地域防災力の向上を目指していきます。

近年、全国各地で地震や大型台風、集中豪雨、また、山林火災など様々な災害が発生しており、消防団の活動内容も、日々、変化しております。

様々な災害にも対応できるように、福生消防署を始めとした関係機関と連携し、多種多様の訓練を積み重ね、瑞穂町の安全・安心を守ることが我々消防団の使命であると考えます。

そしてなにより、これからの瑞穂町に災害が無く、平穏でありますことを願います。

今後とも、関係各位のご指導、ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

瑞穂町消防団

団長 高橋 一幸

～正副団長紹介～



副団長 吉岡 富



団長 高橋 一幸



副団長 村上 竜一



副団長 岩永 泰樹



副団長 高橋 洋一

広報誌編集委員

- 本部 高橋 洋一 副団長・村上 竜一 副団長
- 1分団 清水 久央 部長・澤田 祐介 部長
- 2分団 山田 太一 部長・原島 将太 部長
- 3分団 金ヶ江 翔大 部長・古川 一仁 部長
- 4分団 濱本 賢吾 部長・高橋 奨 部長
- 5分団 田中 寿幸 部長・山中 祐樹 部長

消防団事務局（役場 安全・安心課内）

☎ 042 (557) 7610

QRコード



メールアドレス
mizuho.saigai
@mpme.jp

災害情報メール配信
町では、町民へ災害や火災が発生した時にメールの配信を行っています。左のQRコードを読み取るか、メールアドレスでご登録をしてください。

本部 紹介

本部は、団長1名、副団長4名、本部団員15名の合計20名で構成されており、町の安全・安心のために各種訓練、演習、広報活動を行っています。団員の年齢や職業も様々ですが、団長の下、なんでも意見を言い合える風通しの良い環境で、活動に励んでいます。

正副団長は、活動時には、現場で分団への指揮を行い、本部団員は火災であれば情報収集や周辺の交通整理、訓練であれば準備や分団のサポートを主に行っています。

また、女性消防団員は、春・秋の火災予防運動や、小学校での消防ポンプ自動車写生会及び防災教育、防災訓練での住民の皆様を対象に応急手当や防災の知識を広める等とした広報活動をしています。町を守るため、女性の「チカラ」が消防団でも輝いています。

今後も各分団と連携を図り、消防団全体で町の安全・安心を守っていきます。
(担当 本部)



正副団長・本部団員
(本部総勢20名、うち女性団員10名)



消防ポンプ自動車写生会の様子

第1分団 紹介

第1分団は、主に長岡地区を管轄地域としており、団員構成は、他の分団より若干年齢層が高いですが、高い練度と堅実性があります。火災や災害が起きた際、地域住民の方々の安心と安全を守るため、迅速に活動が行えるよう消防技術の研鑽を図っています。

第1分団は、コミュニケーションを積極的にとり、レクリエーション等を行って、意思疎通を図っています。時には厳しいですが、アットホームな雰囲気があります。それぞれ正業を持ちながら消防団活動に励んでおり、団員のモチベーションの維持と連携がとても重要となります。

今期は、新たに4名の新入団員が加わり、小野分団長を筆頭とした全団員が、消防・防災活動に励み一丸となって、今まで諸先輩方が築き上げてきた信頼を受け継ぎ、活動して参ります。地域防災の要として、皆様が安心して暮らせる町づくりの助けになれるよう頑張りますので、消防団活動へのご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。
(担当 第1分団)



副分団長
児玉 洋平

分団長
小野 裕輝

第2分団 紹介

箱根ヶ崎地区管轄 分団長 根岸 智也 副分団長 榎本 竜也
第2分団は、箱根ヶ崎地区を担当しています。

今期も新たに6名の新入団員が加わり、団結を深めるとともに、規律ある第2分団を築き、町のため、協力し、頑張ります。

分団としましては、新規一転、初心へ帰り消防活動に力を入れていきたいと思っています。

箱根ヶ崎地区は、瑞穂町の中でも人口が多い地区であり、箱根ヶ崎駅や各街道が交差し、町の中心地となります。

また、狭山神社や、円福寺等の文化財もあり、とても歴史ある地区です。日々訓練を重ね、箱根ヶ崎地区、ひいては瑞穂町全体の安全・安心のため、団員一丸となり、活動に取り組んでいきますので、皆様のご協力をお願いします。

(担当 第2分団)



副分団長
榎本 竜也

分団長
根岸 智也

第3分団 紹介

日頃より、地域の皆様には、消防団活動に対して多大なご理解とご協力をいただき、心より御礼申し上げます。

第3分団は、石畑地区(石畑、武蔵)、武蔵野地区(むさし野、南平)の広範囲に及ぶ2つの地区を担当しています。火災や自然災害に備え、幅広い知識や技術を習得すべく、団員一人一人が「自分たちの街は、自分たちで守る。」という考えの下、避難訓練や防災活動に励んでおります。

また、操法審査会の実施に伴い、平日の夜間訓練を石畑防災広場にて実施させていただくこととなりました。隣接する住民の方々には、ご迷惑をおかけいたしますが、何卒よろしく願います。

今期より5名の新しい仲間を加え、団一丸となり、消防団活動を行うことで、今後とも地域住民の皆様へ、より一層の安全・安心な暮らしをお届けできるように活動して参ります。

(担当 第3分団)



副分団長
尾作 真一

分団長
吉岡 聡

第4分団 紹介

瑞穂町において、町民の安全と安心を守るために日々活動している消防団。その中で第4分団は、瑞穂町と武蔵村山市の境の殿ヶ谷地区を担当しています。団員構成は20代から40代までと世代や職種の垣根を超えた団員が在籍しています。今期は3名の新たな団員が入団し、これから消防団員として様々な活動をしていくところであります。

主な活動内容としてしまして消防設備の点検や消防全分団での消火訓練、地域での防災訓練等に励み、火災・自然災害等の有事の際には力を発揮し、町民の皆様の生命・財産を守るため全力を尽くします。また、消防以外にもレクリエーション等、楽しく活動しアットホームな仲間たちです。

自分達ができる事、求められている事を今一度振り返り団員一同、町民の皆様の安全安心を第一に活動していきます。これからも消防団に対するご理解ご協力を頂きますよう、よろしくお願い致します。

(担当 第4分団)



副分団長
乙幡 大樹

分団長
三浦 卓

第5分団 紹介

第5分団は、瑞穂町北部の元狭山地区6町（二本木町、富士山町、高根町、松山町、駒形町、栗原町）を担当しています。分団詰所は、第三小学校の北東に位置し、瑞穂町の特産品である東京狭山茶をイメージした鮮やかな緑色が特徴です。

基本活動は、月に2度の町内巡回や水利点検等を行い、全体の訓練では、林野火災訓練や上級救命講習等を通じ、緊急時に備えています。特に、元狭山地区は、狭山丘陵が広がり不老川も流れているため、火災のみならず台風時の風水害や土砂災害にも備え、地域住民の生命や財産を守るため訓練に励んでいます。

消防団活動は、家族の理解と協力があつてこそ成り立つという考えから、団員の家族を招いたバーベキュー等を通して、消防団活動への理解や団員の家族同士の親睦を深めています。また、団員同士では釣り、ゴルフやキャンプ等のレクリエーションを開催し、絆を深め、士気高揚を図っています。

(担当 第5分団)



副分団長
関根 大介

分団長
細渕 通秀